

# 【 第22回男子ジュニア世界選手権 】

2017年7月15日～7月28日 スペイン・ヴィーゴ

## 試合結果報告 7月24日 (水)

JAPAN	vs	ナイジェリア
14	1st	6
12	2nd	10
	ex	
	ex	
26	TOTAL	16

### 個人得点

No.	NAME	1st	2nd	ex	ex	TOTAL
1	平尾 克己					0
2	高野 颯太					0
3	末岡 拓美	3				3
6	服部 将成	3	2			5
7	徳田 廉之介	1				1
11	藤田 龍雅		2			2
13	矢野 世人	2	2			4
15	櫻井 睦哉	3	2			5
16	中村 光					0
21	中村 翼		2			2
22	高橋 海					0
25	川崎 駿	2				2
27	大杉 拓巳					0
29	磯田 健太					0
31	青 雅俊					0
32	露木 涼		2			2
TOTAL		14	12	0	0	26

### 戦況

<p>プレジデントカップ初戦の相手はナイジェリア。この大会において1つでも多くの勝利と自信を手にした日本は先発メンバーは、左ウイングから矢野、川崎、末岡、徳田、櫻井、高野、GK中村。</p> <p>日本は開始1分、矢野のサイドでこの試合初得点を挙げると、2分に川崎のロング、5分には末岡の速攻など、ナイジェリアに猛攻を仕掛ける。守りにおいても、持ち前の積極的なDFが機能し、開始8分まで相手にゴールを許さない。</p> <p>非常に順調な滑り出しを見せた日本は、20分までペースを保ち続け、12-2と10点のリードを奪う。27分には退場者を出してしまうが、慌てることなく試合を進めた日本は14-6の8点リードで前半を折り返す。</p>
<p>日本は、後半もスタートダッシュに成功する。開始2分までに矢野、櫻井、服部で3連続得点を挙げて17-6として、この試合の最大リードを11点とする。</p> <p>後半11分には、末岡が獲得した7mスローのチャンスを露木がしっかりと決めて、ムードは最高潮に達する。さらに、露木は後半29分にもロングで得点を挙げた。</p> <p>この試合では、相手に許した連続得点は「2」が最高であり、DFで常にペースを握ったまま試合を進めた日本が26-16で快勝した。</p>

報告記入者 :

船木 浩斗